

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	i キャリア医療福祉専門学校
設置者名	学校法人博愛心学院

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
教育・社会福祉専門課程	介護福祉学科2年	夜・通信	1,799 時間	160 時間	
	医療事務福祉学科2年	夜・通信	1,420 時間	160 時間	
商業実務専門課程	情報ビジネス学科2年	夜・通信	1,410 時間	160 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページ上で公表 http://haku-i-sin.com/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	i キャリア医療福祉専門学校
設置者名	学校法人 博愛心学院

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<http://haku-i-sin.com/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	弁護士	令和2年4月1日～令和5年3月31日まで	法 務
非常勤	会社経営	令和2年4月1日～令和5年3月31日まで	労 務
非常勤	介護施設職員	令和2年4月1日～令和5年3月31日まで	教 務
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	i キャリア医療福祉専門学校
設置者名	学校法人博愛心学院

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>・ 授業計画書(シラバス)の作成過程</p> <p>i キャリア医療福祉専門学校の学則にて授業科目及び授業時間は規定されている。毎年授業計画については、学科長、教務主任で編成されている職員会議で検討し、各科目担当教員が作成する。カリキュラムに指定されている授業の方法や授業回数から授業の目的、ねらい、授業全体の内容、達成課題(到達目標)、授業スケジュール、成績評価の方法を3月までに作成し、4月に公表する。</p>	
授業計画書の公表方法	http://haku-i-sin.com/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>授業科目の評価については、前期末、後期末の試験結果、また授業への出席状況、授業態度なども鑑みて、総合的に評価を行っている。</p> <p>試験の方法については、シラバスに記載された試験方法にそって、筆記試験、レポート、シミュレーション試験などを実施する。</p> <p>なお、定期試験の受験資格として、当該授業科目の時間数の8割以上の出席を必要としている。</p> <p>(1) 成績評価 80点以上 [A] 79～70点 [B] 69～60点 [C] 59点以下 [不可]</p> <p>履修認定については、職員会議の議を経て所定の履修認定をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 進級・卒業は当該学年において履修すべき全授業科目(学外実習含む)試験に合格していなければならない。 ・ 進級・卒業の認定は、判定会議の議を経て、学校長が認定する。 	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)	
<p>客観的な指標の算出方法 各科目の評価基準とした点数をもとに、当該学年の履修科目の合計点数を出す。 その合計点を授業科目数で割り、平均点を算出する。</p> <p>成績評価に関しては、各科目ごとに到達目標と評価の方法はシラバスにおいて明示している。各科目の評価は点数化して、成績評価をしている。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	http://haku-i-sin.com/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・卒業認定方針については、年度初めに学生に配布する「学生心得」に明記し、説明している。 各科目において8割以上の出席をしている者が学期末試験の受験資格をもち、学期末試験において成績評価が合格点（60点）以上であることが卒業条件となる。 ・履修の認定 授業科目を履修した者には、職員会議の議を経て所定の履修認定をする。 ・進級・卒業・留年 進級・卒業は、当該学年において履修すべき全授業科目（学外実習を含む）試験に合格しなければならない。 進級・卒業の認定は、判定会議の議を経て、学校長が認定する。 履修すべき科目について、履修できなかった者、及び必要な単位数を修得できなかった者は、留年となる。 	
卒業の認定に関する方針の公表方法	http://haku-i-sin.com/

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	i キャリア医療福祉専門学校
設置者名	学校法人 博愛心学院

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.haku-i-sin.com/
収支計算書又は損益計算書	http://www.haku-i-sin.com/
財産目録	http://www.haku-i-sin.com/
事業報告書	http://www.haku-i-sin.com/
監事による監査報告（書）	http://www.haku-i-sin.com/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
教育・社会福祉		専門	介護福祉	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類				
				講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	介護福祉 1,874時間/単位		単位時間 1070時間 /単位	単位時間 304時間 /単位	単位時間 450時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 50時間/単 位
				1,874時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人		10人	2人	6人	5人	11人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） i キャリア医療福祉専門学校の学則にて授業科目及び授業時間は規定されている。毎年 の授業計画については、学科長、教務主任で編成されている職員会議で検討し、各科目担当 教員が作成する。カリキュラムに指定されている授業の方法や授業回数から授業の目的、ねらい、 授業全体の内容、達成課題（到達目標）、授業スケジュール、成績評価の方法を3月までに作成し、 4月に公表する。	
成績評価の基準・方法	
（概要） 授業科目の評価については、前期末、後期末の試験結果、また授業への出席状況、授業態度 なども鑑みて、総合的に評価を行っている。 試験の方法については、シラバスに記載された試験方法にそって、筆記試験、レポート、シ ミュレーション試験などを実施する。 なお、定期試験の受験資格として、当該授業科目の時間数の8割以上の出席を必要として いる。	
（1）成績評価	
80点以上 [A]	79～70点 [B]
69～60点 [C]	59点以下 [不可]
履修認定については、職員会議の議を経て所定の履修認定をする。	

卒業・進級の認定基準			
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業認定方針については、年度初めに学生に配布する「学生心得」に明記し、説明している。 各科目において8割以上の出席をしている者が学期末試験の受験資格をもち、学期末試験において成績評価が合格点(60点)以上であることが卒業条件となる。 履修の認定 授業科目を履修した者には、職員会議の議を経て所定の履修認定をする。 進級・卒業・留年 進級・卒業は、当該学年において履修すべき全授業科目(学外実習を含む)試験に合格しなければならない。 進級・卒業の認定は、判定会議の議を経て、学校長が認定する。 			
学修支援等			
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別面談を実施している。 			
卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
4人 (100%)	0人 (%)	4人 (100%)	0人 (%)
<p>(主な就職、業界等)</p> <p>高齢者福祉施設、病院、クリニックなど 特別養護老人ホームうねめの里、特別養護老人ホームエルビスやぶき、グループホームさくらの家、ファーコース、グループホームオークヒルズ、コスモファーマ、グループホーム輝、公立岩瀬病院、総合南東北病院、寿泉堂総合病院など</p>			
<p>(就職指導内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉分野・医療分野への就職活動の方法について(介護実習、病院実習、ボランティア、施設見学など) 履歴書、職務経歴書等の作成指導 面接指導、模擬面接の実施など 求人情報の提供、前年度の求人傾向の情報提供 就職説明会の情報提供、参加について 就職先への定着支援(キャリアアップなどについて) 			
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <ul style="list-style-type: none"> 国家資格介護福祉士、レクリエーションインストラクター取得、認知症サポーターなど。 			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
教育・社会福祉	専門	医療事務福祉	○				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	医療事務福祉/ 1,720時間/単位	単位時間 1170字間 /単位	単位時間 120字間 /単位	単位時間 400字間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 30字間 /単位
			1,720時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	1人	0人	4人	0人	4人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>i キャリア医療福祉専門学校の学則にて授業科目及び授業時間は規定されている。毎年の授業計画については、学科長、教務主任で編成されている職員会議で検討し、各科目担当教員が作成する。カリキュラムに指定されている授業の方法や授業回数から授業の目的、ねらい、授業全体の内容、達成課題 (到達目標)、授業スケジュール、成績評価の方法を3月までに作成し、4月に公表する。</p>
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <p>授業科目の評価については、前期末、後期末の試験結果、また授業への出席状況、授業態度なども鑑みて、総合的に評価を行っている。</p> <p>試験の方法については、シラバスに記載された試験方法にそって、筆記試験、レポート、シミュレーション試験などを実施する。</p> <p>なお、定期試験の受験資格として、当該授業科目の時間数の8割以上の出席を必要としている。</p> <p>(1) 成績評価 80点以上 [A] 79～70点 [B] 69～60点 [C] 59点以下 [不可]</p> <p>履修認定については、職員会議の議を経て所定の履修認定をする。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業認定方針については、年度初めに学生に配布する「学生心得」に明記し、説明している。 各科目において8割以上の出席をしている者が学期末試験の受験資格をもち、学期末試験において成績評価が合格点 (60点) 以上であることが卒業条件となる。 履修の認定 <ul style="list-style-type: none"> 授業科目を履修した者には、職員会議の議を経て所定の履修認定をする。 進級・卒業・留年 <ul style="list-style-type: none"> 進級・卒業は、当該学年において履修すべき全授業科目 (学外実習を含む) 試験に合格しなければならない。 進級・卒業の認定は、判定会議の議を経て、学校長が認定する。
学修支援等
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別面談を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
2人 (100%)	0人 ()	2人 (100%)	0人 ()
（主な就職、業界等） 高齢者福祉施設、病院、クリニック、調剤薬局など コスモファーマ、公立岩瀬病院、総合南東北病院、寿泉堂総合病院など			
（就職指導内容） ・福祉分野・医療分野への就職活動の方法について（介護実習、病院実習、ボランティア、施設見学など） ・履歴書、職務経歴書等の作成指導 ・面接指導、模擬面接の実施など ・求人情報の提供、前年度の求人傾向の情報提供 ・就職説明会の情報提供、参加について ・就職先への定着支援（キャリアアップなどについて）			
（主な学修成果（資格・検定等）） ・メディカル・クラーク検定、診療報酬請求事務検定、レクリエーションインストラクター取得、ビジネス文書検定、秘書検定、サービス接客検定試験、日本語ワープロ検定、ビジネス実務マナー検定、認知症サポーターなど。			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組）		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門	情報ビジネス	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	情報ビジネス/ 1,710時間/単位	単位時間 690時間 /単位	単位時間 630時間 /単位	単位時間 240時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 150時間 /単位
			1,710時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		0人	0人	3人	0人	3人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
<p>（概要）</p> <p>i キャリア医療福祉専門学校の学則にて授業科目及び授業時間は規定されている。毎年の授業計画については、学科長、教務主任で編成されている職員会議で検討し、各科目担当教員が作成する。カリキュラムに指定されている授業の方法や授業回数から授業の目的、ねらい、授業全体の内容、達成課題（到達目標）、授業スケジュール、成績評価の方法を3月までに作成し、4月に公表する。</p>	
成績評価の基準・方法	
<p>（概要）</p> <p>授業科目の評価については、前期末、後期末の試験結果、また授業への出席状況、授業態度なども鑑みて、総合的に評価を行っている。</p> <p>試験の方法については、シラバスに記載された試験方法にそって、筆記試験、レポート、シミュレーション試験などを実施する。</p> <p>なお、定期試験の受験資格として、当該授業科目の時間数の8割以上の出席を必要としている。</p> <p>(1) 成績評価 80点以上 [A] 79～70点 [B] 69～60点 [C] 59点以下 [不可]</p> <p>履修認定については、職員会議の議を経て所定の履修認定をする。</p>	
卒業・進級の認定基準	
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業認定方針については、年度初めに学生に配布する「学生心得」に明記し、説明している。 各科目において8割以上の出席をしている者が学期末試験の受験資格をもち、学期末試験において成績評価が合格点（60点）以上であることが卒業条件となる。 履修の認定 授業科目を履修した者には、職員会議の議を経て所定の履修認定をする。 進級・卒業・留年 進級・卒業は、当該学年において履修すべき全授業科目（学外実習を含む）試験に合格しなければならない。 進級・卒業の認定は、判定会議の議を経て、学校長が認定する。 	
学修支援等	
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別面談を実施している。 	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0人 （ %）	0人 （ %）	0人 （ %）	0人 （ %）
（主な就職、業界等） 病院、一般企業など ボーキサトウ、むつき会など			
（就職指導内容） ・履歴書、職務経歴書等の作成指導 ・面接指導、模擬面接の実施など ・求人情報の提供、前年度の求人傾向の情報提供 ・就職説明会の情報提供、参加について ・就職先への定着支援（キャリアアップなどについて）			
（主な学修成果（資格・検定等）） ・メディカル・クラーク検定、診療報酬請求事務検定、レクリエーションインストラクター取得、ビジネス文書検定、秘書検定、サービス接客検定試験、日本語ワープロ検定、ビジネス実務マナー検定、認知症サポーターなど。			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組）		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 （年間）	その他	備考（任意記載事項）
介護福祉	100,000円	440,000円	310,000円	施設整備費
医療事務福祉	100,000円	440,000円	310,000円	施設整備費
情報ビジネス	100,000円	440,000円	310,000円	施設整備費
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.haku-i-sin.com/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 実施方法・体制： 本校による専門的な職業教育にかかる活動等を自己評価し、その自己評価の評価結果について、企業や地域の学校外関係者による評価を行う。これにより自己評価結果の客観性を高めるとともに、求められる人材となりえる質の高い教育を享受することを目的として、学校関係評価委員会を設けて評価を実施する。このように地域や企業と連携を取り学校運営や教育活動に最大限反映させ、その内容を公開する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
福祉用具販売店 作田侑樹	令和4年4月1日～令和5年3月31日まで	福祉関係
自営業 坂口正信	令和4年4月1日～令和5年3月31日まで	地域関係
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.haku-i-sin.com/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.haku-i-sin.com/
--